



東秩父中学校だより

令和7年5月7日

第2号

文責 田端 隆二

村の宝（子ども）が輝く学校

<ルールからマナーへ>

昨年度末の修了式、「人」としての成長の目安の一つは「利己」から「利他」への変化という話をしました。子どもたちが大好きな「それいけ！アンパンマン！」のキャラクターで、他人の迷惑よりも自分のやりたいことを優先するバイキンマンと困っている人に自分の顔を食べさせ、自分を犠牲にしても他人を助けるアンパンマンを例にしました。自分の考え、自分の判断、そして、その判断に基づく行動が利己的なものなのか、利他的なものなのか一つの物差しにしたいと思います。

それでは、「集団」としての成長の目安はどうでしょうか。その一つは集団を維持するための「ルール」の数だと私は思います。人が集団で共同生活を営むには、安全を確保するための「ルール」や、一部の人の不利益を被らないために秩序を保つ「ルール」などが必要ですが、私は集団が成長するほど「ルール」は必要ではなくなると考えています。

「ルール」＝「規則」ですから、守らなければならないものです。強制力があり、場合によっては破った人に対して罰則があるのも「ルール」です。しかし、「マナー」とはお互い気持ちよく生活するために心掛けることや、自分以外の人に対しての思いやりを持った行動ですから、守らなくても罰則まではありません。利己的な人が多い集団では、その安全や秩序を保つために強制力を持った「ルール」は必要であり、その数は多くなってしまいます。しかし、利他的な人が多い集団は個々に責任とおもいやりがありますから、その集団は「マナー」で成り立つので、「ルール」は最小限で済むでしょう。

「利己」から「利他」への変化が人の成長であるならば、利己的な人の集まりから利他的な人の集まりへと変化することが、集団としてのひとつの成と言えるでしょう。学校は集団生活を学ぶところでもあり、本校の目指す生徒像は「夢を持ち、自分も他人も大切に作る生徒」です。良い関わりを通してお互い成長できる集団であってほしいと願っています。期待しています。

令和7年度PTA・後援会総会

5月1日（木）本校体育館にて令和7年度PTA・後援会定期総会が開催され、昨年度の事業、決算報告や今年度の本部役員・各委員、事業・予算案等が承認されました

本部役員、各委員の皆様には一年間お世話になります。

また、後援会長をはじめとする後援会の皆様にもご支援のほどよろしくお願いいたします。